

# サムネールの有効活用で

## いの町をPR

### 答弁Ⅱ各課で活用を模索



久武 啓士 議員

町の移住推進HPは素晴らしいと思うが、現状の課題と成果は。

HPの閲覧数は。町長はインスタグラムに力を入れると聞いていたが、フォロワー数は。移住者にとって住まいと共に職は非常に大きなウェイトを占める。前職の実績は考慮されるか。またHPに町の臨時職、正規の職員募集、また民間の募集も載せてはどうか。



YouTubeいの町で検索



YouTube #いの町で検索



YouTubeいの町サイト

池田町長

現状の課題としては移住希望者に対して空き家があること。成果としては、令和元年度も空き家調査に力を入れており、新たに7軒の登録があった。また、町が借り上げ整備

し、貸し出す中間管理住宅も新たに令和元年度中に2軒整備予定である。HP閲覧数は月平均2542件、9組15人の移住があった。地域おこし協力隊の家族が新規開業し、地域に活気が生まれている。いの町公式インスタグラムは令和元年5月までのフォロワー数が215人だったものがフォトコンテストの開催により799人まで伸びている。閲覧数は1投稿あた

り最大のもので2170回、投稿数は181件。ハローワークいのと連携して毎週最新の求人情報を移住応援HPに掲載している。町の臨時職・民間の仕事もHPに掲載している。正規職員の募集については、町HPに載せているが、今後リンクを張るなどしてより移住希望者の目に留まりやすいように努める。

久武議員 サムネール(※)の有効活用で町をPRしないか。 筒井総合政策課長 各課でリンクなどの活用を模索していきたい。情報発信については、現在プロジェクトチームでさまざまな活動をしている。 ※サムネールは画像ファイルの中身を小さく表示したもの